

千葉の経営者に聞く2026

モノベンエンジニアリング



社長
物部長智氏

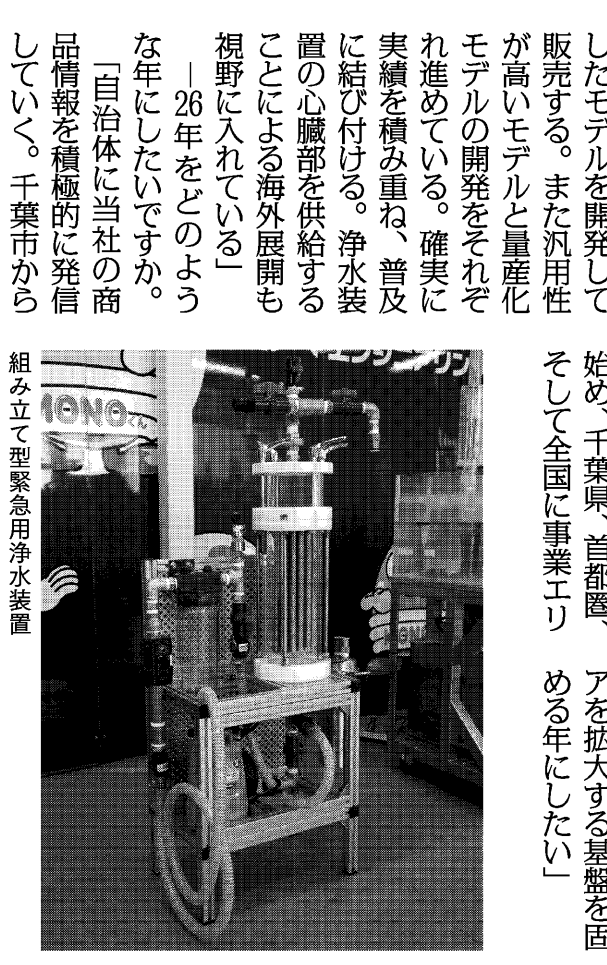
「2025年は飛躍の年でした。千葉市の『トライアル発注認定事業』で組み立て型緊急浄水装置が認定されたほか、千葉市産業振興財団（千葉市中央区）のビジネスプランコンテストでグランプリを受賞した。26年に入ってから減災サステナブ

緊急用浄水装置で自治体を深耕

「2025年は飛躍の年でした。千葉市の『トライアル発注認定事業』で組み立て型緊急浄水装置が認定されたほか、千葉市産業振興財団（千葉市中央区）のビジネスプランコンテストでグランプリを受賞した。26年に入ってから減災サステナブル技術協会（東京都千代田区）の『防災・減災×サステナブル大賞』で優秀賞を受賞している。当社の商品が社会的に認められてうれしい。チャレンジしよかったです」

「心臓部であるパネ式フィルターの特徴を教えてください。」

「隙間が60μm（マイクロ）は100万分の1のバネに、平均粒径が30μmの珪藻土で膜を形成し、この隙間に外側から流体を送り込んで濾過する。フィルター本体は流体を逆流させると、バネに詰まった汚れを取り除け、再生利用できるほか、故障しにくく、産業廃棄物の削減にもつな



「はじめ、千葉県、首都圏、そして全国に事業エリアを拡大する基盤を固める年にしたい」

「自治体に当社の商品情報提供を積極的に行っている。千葉市から

シンク・ラボラトリー

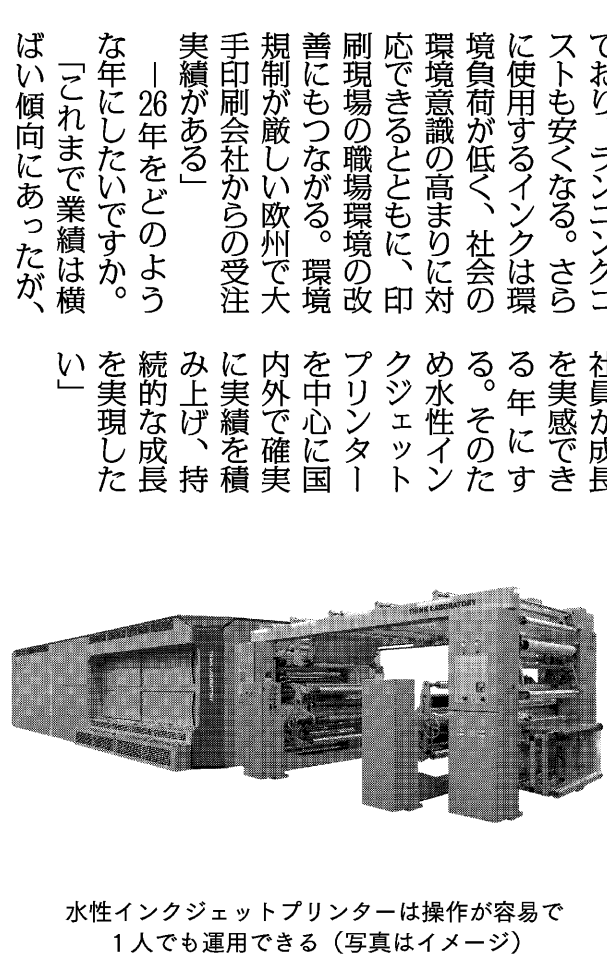


社長
重田核氏

「2025年2月に社長に就任しました。25年10月はわずかながら増収増益を達成できた。グラビア製版システムや水性インクジェットプリンターも堅調で、12月までの受注を確保している。今後、高い品質の商品を納期に遅れずに供給し

社員が成長を実感できる年に

「2025年2月に社長に就任しました。25年10月はわずかながら増収増益を達成できた。グラビア製版システムや水性インクジェットプリンターも堅調で、12月までの受注を確保している。今後、高い品質の商品を納期に遅れずに供給し



「水性インクジェットプリンターは操作が容易で1人でも運用できる（写真はイメージ）」

「26年をどのような年にしたいですか。」「これまで業績は横ばい傾向にあったが、

恵藤計器



社長
瀬口力也氏

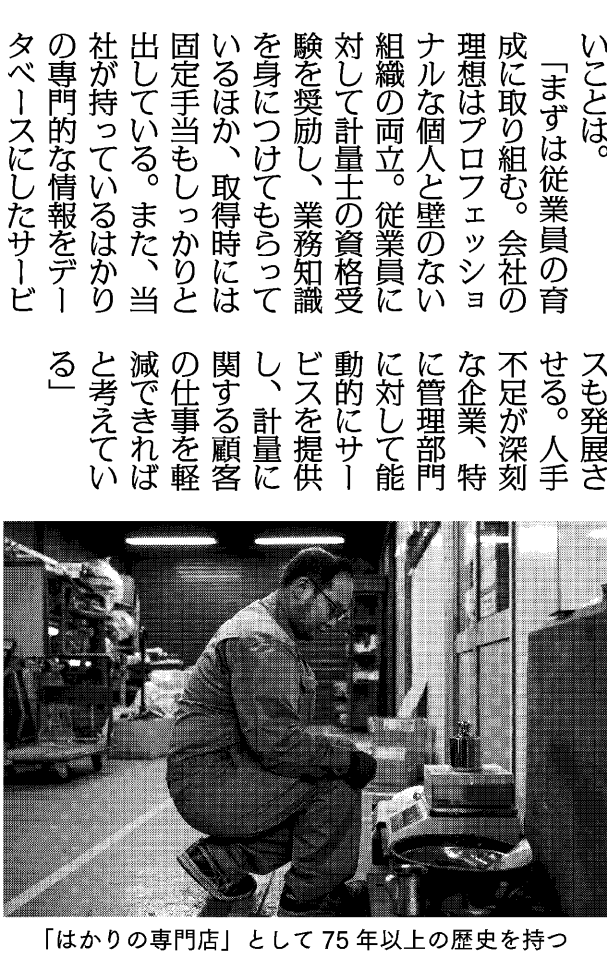
「2025年の振り返りをお聞かせください。」

「当社社屋のリノベーションを行った。従業員が率先して協力してくれたこともあり、工事は予定通りに進んでいる。オフィスが生まれ変わり、働く環境が非常に良くなったことが25年最大のト

歴史ある計量器事業をアップデートし続ける

「2025年の振り返りをお聞かせください。」

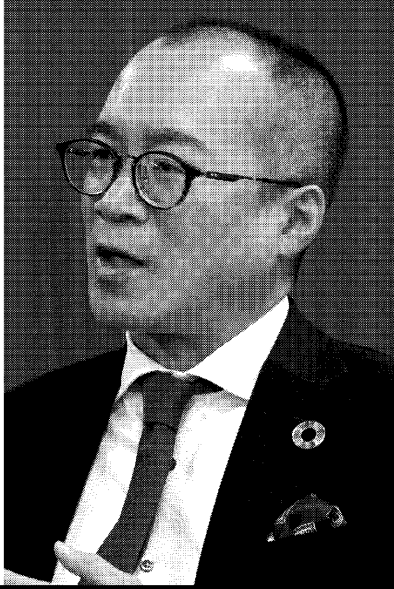
「当社社屋のリノベーションを行った。従業員が率先して協力してくれたこともあり、工事は予定通りに進んでいる。オフィスが生まれ変わり、働く環境が非常に良くなったことが25年最大のト



「はかりの専門店」として75年以上の歴史を持つ

「まずは従業員の育成に取組む。会社の理想はプロフェッショナルな個人と壁のない組織の両立。従業員に対して計量士の資格受験を奨励し、業務知識を身につけてもらっているほか、取得時には固定手当もしっかりと出している。また、当社が持っているのは専門的な情報をデータベースにしたサービ

白鳥製薬



社長
白鳥悟嗣氏

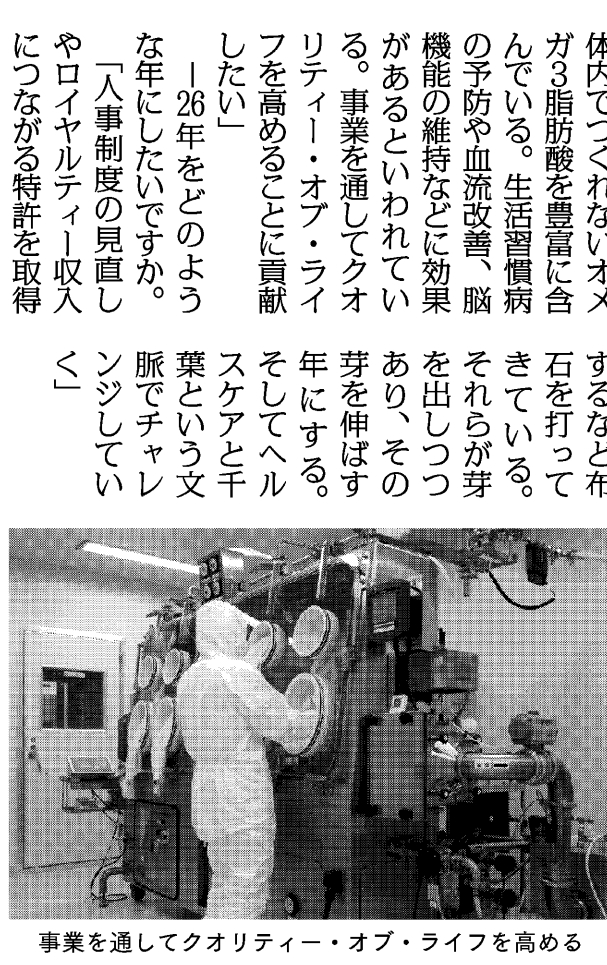
「2026年の経営環境をどのように分析しますか。」

「資源やIT、食糧などで日本は輸入超過状態だ。さらに為替は円安に振れており、それに伴う輸入原価の上昇によるインフレなどマクロ経済は厳しく、先行きも読みにくい。医薬品業界は世界で人

ヘルスケアと千葉を文脈に挑戦

「2026年の経営環境をどのように分析しますか。」

「資源やIT、食糧などで日本は輸入超過状態だ。さらに為替は円安に振れており、それに伴う輸入原価の上昇によるインフレなどマクロ経済は厳しく、先行きも読みにくい。医薬品業界は世界で人



「事業を通してクオリティ・オブ・ライフを高める」

「26年をどのような年にしたいですか。」「人事制度の見直しやロイヤルティ収入につながる特許を取得

所在地=千葉市花見川区花島町149
TEL=043・257・2789

所在地=千葉県柏市高田1201の11
TEL=04・7143・6760

所在地=千葉市美浜区新港142の3
TEL=043・252・0505

所在地=千葉市美浜区中瀬2の6の1
WBGマリブイースト28F
TEL=043・307・8977

激動の時代を乗り越えて飛躍

吉野機械製作所

社長

吉野 友章 氏

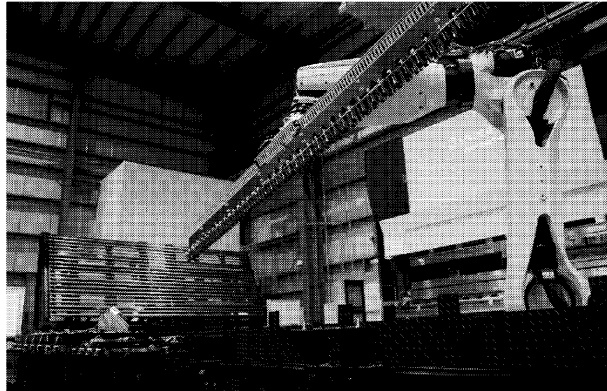


「2025年は多くの取り組みに尽力されました。」
「まさに激動の一年だった。5月には本社敷地内に自動曲げシステムを組み立てた。7月に開催した『MFTOKYO』では多くの方々に来場いただいた。また、市場

AI活用のシステム投入で飛躍の年に

調査や展示会出展などで、米シカゴやタイなど海外を飛び回ることも多かった。業界内で自社の現在の立ち位置を確認する貴重な機会となった。」
「26年どのようなことに取り組みますか。」
「完全自動曲げシステム『YSP-R』シリ

ーズ』のオプションで、異常を検知し、生成AI（人工知能）でメンテナンス方法を対話形式で示すシステムを26年度中に発売する。『MFTOKYO』にも試作品を出展し、多くの反響をいただいた。また、24年に経済産業省の「成長型中小企業等研究開発支援事業



ロボットとプレスブレーキを組み合わせた完全自動曲げシステム

▷所在地=千葉市緑区大野台1の5の18
▷TEL=043・312・5900



メタルホールディングス

社長

埜 良太郎 氏



「2025年は2社の製造業をM&A（合併・買収）しました。」
「1月に半導体製造装置の部品を中心に精密板金加工を手がける真壁製作所（宮城県利府町）を、12月には鉄筋コンクリート（RC）セグメント型枠の五十嵐工業（千葉市美浜区）をM&Aした。五十嵐

東北・常磐道エリアでM&A加速

工業にはメタルHDDグループに欠けていた製缶加工を手がける多くの優秀な技能者が在籍している。彼らがグループ会社の東原産業（同中央区）で加工した部材を、部品として付加価値を高めた上で供給している。」
「グループビジネスが発揮されている。いま

加速して実現する。」
「26年をどのようなようにしたいですか。」
「コロナ禍の中で立ち上げた飲食業の通信販売でインターネットに関する知見が蓄積できた。J-R仙仙台駅前にあるグループの総務や採用、広報を担う営業サポートセンターを拠点に、ホームページや会員制交流サイト（SNS）で情報を発信し、売り上げ増とともに、



五十嵐工業とのシナジー発揮に自信を見せる埜社長

▷所在地=東京都千代田区外神田5の4の3
▷TEL=03・3837・4555



千葉共同サイロ

社長

田川 晋史 氏

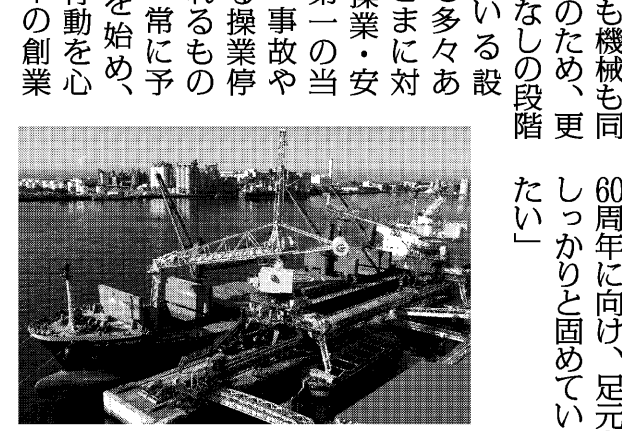


「2025年に社長に就任しました。」
「住友商事では一貫して食糧分野を担当しており、ある程度この事業の概要を分かっているつもりで就任した。しかし、貯蔵機能を担うサイロは搬入後の品質管理や出荷が重要なポイントになるので、今まで携わってき

安定操業・安定供給を第一に先回りで動く

た業務とは異なる部分も多く、新鮮な気持ちで仕事に臨んでいる。」
「足元の業績と今後の見通しは。」
「当社はお客さまの貨物を搬入後、一定期間保管した後に出荷を行う業務がメイン。管理している貨物のうち約90％が食糧用の小麦であり、堅調な需要もコストが高騰する中、

おいそれと大規模な設備更新には踏み切れないのも実情。安全・安定操業を維持しながら、現有設備を丁寧なメンテナンスし、サイロの質を落とさずに提供していくことが大事。」
「どのような分野に力を入れますか。」
「商社時代にさまざまなサイロの視察を通じて関係者の方々とお話しする機会があった。そこからの印象となるが、当社はIT関係の分野がやや遅れ気味と感じている。ベテラン社員の経験や知恵、ノウハウなどに頼る業務が少なからず存在している。まずはこの部分の棚卸しから始



千葉港を拠点に食品原料物流を担う

▷所在地=千葉市美浜区新港16
▷TEL=043・241・1231



センエー

社長

山本 剛 氏



「2025年は下水道管路管理の重要性が認識された年でした。」
「25年1月28日に発生した埼玉県八潮市道路陥没事故は、下水道管路の老朽化が原因で、社会がインフラの適切なメンテナンスの必要性を痛感した。当社にも支援要請があ

水の環境保全を柱に経営

り、バキュームカーを出動させ、40日間24時間、汚水が流れ出ないようにした。下水道管路管理は当社の主力事業で、社会の関心が高まる中、改めて気を引き締めて業務に取り組んだ。」
「26年4月に創業90周年を迎えます。『時代の変化に合わない』

「90周年を記念して短編映画を製作しました。」
「『ライフライン☆テイス』は当社をPRするのではなく、千葉市で生きる若者の葛藤と成長を描いた求人映画だ。当社の社員は90人だが、27年4月末までに100人体制を目指している。そのため100人プロジェクトを5部門でそれぞれ立ち上げた。人員の増強により、業務の品質を上げることが、水の環境保全につながるからだ。」
「高度な技術を持つ人材を中途採用する方法はあるが、人手不足で簡単にはできない。そのため新卒で入



埼玉県八潮市道路陥没事故の際にはバキュームカーで汚水を運搬した

▷所在地=千葉市稲毛区黒砂2の12の11
▷TEL=043・241・3156

